

2011年8月12日

安房普及だより

〒294-0045 千葉県館山市北条402-1 TEL:0470-22-8132 FAX:0470-22-0097
ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-awa/index.html>
発行:安房農業事務所地域振興部改良普及課・安房農林業振興協議会普及事業部会



元気に上を向いて咲く西岬のひまわり

西岬のひまわり

館山市のJA安房花卉部西岬支部共撰部会は水はけのよい砂地を生かして年間約200万本のひまわりを出荷し、消費拡大に取り組んでいます。ひまわりフェア

都内生花店若手経営者グループ主催のひまわりフェアに協力し、店頭で消費者にひまわりの魅力を直接伝え、好み、使い方など消費者の声を生産に生かしています。

朝採り出荷

通常は収穫から店頭へ並ぶまで2〜3日かかりますが、朝採り出荷ではその日の夕方までに店頭へ並ぶようになり、消費者がひまわりを長く楽しめるようになりました。

また、互いに技術を磨きあい、今後も消費者から選ばれるひまわりを作り続けていきます。

水稲 これからの管理

秋耕は9月中を目標に

安房地域では稲刈りが終わる頃に、多くの水田多年生雑草が塊茎などの繁殖器官を形成する時期となります。

また、稲わらは気温の高い時期にすき込みを行うと、分解が進みますが、遅れると翌年5月下旬から分解が始まり、「コシヒカリ」に最も窒素を効かせたくない6月に窒素が効き、草丈を伸ばすことにつながります。

ウリカワやコウキヤガラは稲刈り時期に既に塊茎を形成しています。また、マツバイ、セリ、ミズガヤツリ、オモダカ、キシユウスズメノヒエ等は耕耘により繁殖器官の形成を抑制できます。

ミズガヤツリ、オモダカ、クログワイはロータリー耕で茎を切断埋没させ、形成されただけの未熟塊茎の肥大を

阻害し腐敗させます。

マツバイやセリ、キシユウスズメノヒエは、反転耕により茎葉を埋没して繁殖器官の形成を阻害します。

これらの耕耘による繁殖器官形成阻害を毎年続けることで確実に多年生雑草の発生量を減らすことができ、また適正な追肥が施用できるため米の品質向上につながります。

箱施用剤は吟味して
本年はイネドロオイムシの食害が目立ちました。

「オンコル粒剤5」に抵抗性を持つ個体があります。また、その他の薬剤でも効果持続期間が短く感じられた場合、薬剤変更を検討しましょう。

より長期間の効果、イネクロカメムシやもち病、白葉枯病にも効果がある薬剤があります。詳細については当該作物担当に御相談ください。

平成23年産

食用なばな栽培に向けて

食用なばな栽培の時期が近づいてきました。近年食用なばなの生産量は、減少してきています。平成23年産栽培に向けて早めに準備作業をスタートさせましょう。

昨年度の栽培上の問題点

- ①天候不順による作業遅れやまき直しの発生
- ②根こぶ病の発生
- ③病害虫の多発
- ④冬期の乾燥による生育停滞

改善への提案

①こうした天候下では、ほ場条件の良し悪しが収量に大きく影響します。ほ場選定と畝上げなどの排水対策が重要となります。

②また9月の害虫の多発・根こぶ病の発生拡大が続いています。薬剤防除が重労働で

大変な場合は、は種時期を遅らせることも考えましょう。

③早生・中生・晩生種を組み合わせ長期出荷を行います。特に中生種については、種面積を増やして、束ねやすい太さの茎を収穫するようにしましょう。なお、本年は各支部で品種展示を実施予定です。是非御覧下さい。

④食用なばなは、消費が拡大している野菜です。3月～4月の需要も増えてきており、遅まき栽培にもチャレンジしてみましよう。



他地区では畝上げが委託で行われています

果樹苗の定植

果樹は一度定植すると長く楽しめますが、植付けと幼木の育て方が肝心です。果樹の植付け方法は、樹種により異なりますが、基本的な方法は同じです。元気に生長するように丁寧に植付けましょう。

1 植付け場所

- ①日光（特に朝日）が良く当たり、排水や風通しの良い場所が適地とされています。
- ②常緑果樹は特に寒さに弱いので、冬でも暖かい場所が適しています。くぼ地は春先の冷たい空気が溜まって晩霜害が起きやすいので避けましょう。
- ③強風が当たらないところに植付けるのが理想的ですが、風当たりが強いところに植付ける場合は防風網が必要です。
- ④鳥と虫の被害対策のためには多目的防災網が必要な場合があります。さらに、周辺に

鳥獣の被害がある場合は電柵の設置等も検討してください。

⑤苗は小さいので、予定地に詰めて植えてしまいがちですが、成木になり、枝が広がったところを想像して適切な植付け間隔を取りましょう。

2 苗木

- ①果樹の種類や品種によっては、1品種だけでは結実しないものもあります（自家不和合性）。また、花粉のない品種が存在する果樹もあり、樹種や品種によっては受粉樹が必要となります。
 - ②受粉樹が必要な品種が多い果樹は、梅、柿、梨、リンゴ、スモモ、桃、サクランボ、栗、ラビットアイブルーベリー、キウイフルーツなどです。
- ## 3 植付け時期
- ①落葉果樹…落葉後から三月上旬まで（暖地は晩秋でも植付け可）

②常緑果樹…三月上旬～四月上旬まで。

4 植付け方法

根の深さの2倍程度の植え穴を掘り、掘り上げた土の半分は堆肥、熔リン、苦土石灰などを混ぜて植え穴に戻します。その上に何も混ぜない土を乗せて、肥料分が根に触れないようにします。（図参照）

細根を痛めないように根を軽くほぐし、四方に伸ばして置きます。深植えにならないように注意しましょう。植付け後は十分かん水し、土が沈むようなら足して、周囲より低くならないようにします。支柱は長さが苗木の1.5～2倍程度で強度のあるものを用意し、土に深く固定します。苗木と支柱を数箇所紐で結束し、風で揺れないようにします。その後、苗の周囲に敷きわらやバークチップ等を敷いて乾燥を防ぎます。

（参考）果樹の植え穴に投入する資材の例（資材名…1樹あたり施用量） 完熟堆肥等…50kg、熔リン…1kg、苦土石灰等…1～2kg、土がやせている場合は緩効性肥料（窒素含量10%程度）…500g

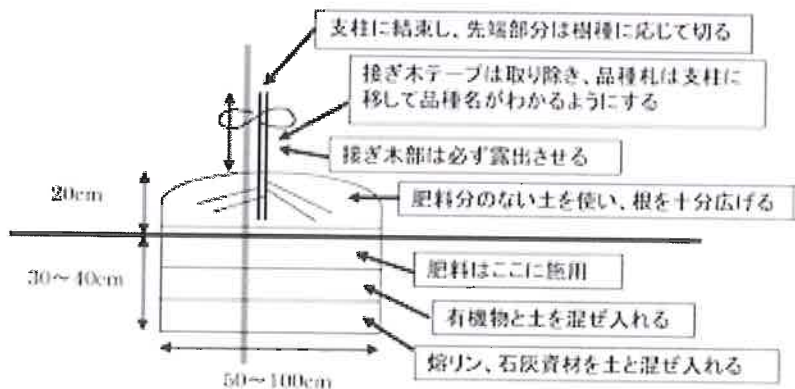


図 苗の植え方

安房地域の

若手農業者を紹介⑤

今回は、館山市で観光果樹園経営（館山パイオニアファーム0901245911094）に取り組んでいる斉藤拓朗さんを紹介します。

斉藤さんは館山市でサラリーマンの家庭に育ち、大学卒業後、長野県の民間会社に就職しました。遠隔地でサラリーマン生活を続けながら、将来はふるさとを基盤に生活し、地元で貢献したいという思いを募らせていました。その頃、びわ園を任せたいと知り合いの農家から話を持ちかけられ、それがきっかけで、地元館山市で本格的に農業を行う決心を固めました。

農業の勉強をすればするほどその厳しさを感じたという斉藤さん。反面、これほどやりがいのある職業はないとも

思ったそうです。

現在経営の軸となっているイチジクを選んだ理由は、植付けから結果までの期間が短く、収穫期間が長い（8月中旬～11月中旬）こと、女性に人気のある品目であること、また観光果樹園にしたのは立地条件の良さと市場には出回らないたくさんの品種があり、ここでしか味わえないという魅力があるからとのこと。将来はイチジクにとことんこだわったイチジクカフェを開きたいそうです。館山市農業の新たな担い手として期待されます。



斉藤 拓朗 さん

お知らせ

安房地域いきいきフォーラム開催予定

平成23年12月2日、南総文化ホールにおいて、フォーラムを開催します。福島県飯館村の佐野ハツノ氏による講演、若手女性起業家穂積優子氏と田舎暮らし体験施設「ふるさとらば」経営主ZEN氏の事例発表、山口靖代さんのコンサート・安房うんめくもん会による手づくり加工品等の展示即売を予定しています。たくさんの方の参加をお待ちしています。

スナップエンドウの栽培が始まります

消費者からの人気が高まっているスナップエンドウですが、昨年度は安房地域全体で10t以上のスナップエンドウが市場へ出荷されました。9月に入るとは種作業が始まり、

今年度の栽培がスタートします。

鴨川七里®の栽培がスタートしました

鴨川地域の在来枝豆として市内で栽培が広がっている鴨川七里®ですが、6月15日に栽培講習会が開かれ、30名の生産者が集まりました。今年度は、農商工連携事業を活用し、お菓子の試作等にも取り組みます。

館山市清浄そ菜組合が設立50周年

館山市の神戸地域でレタス栽培を行っている館山市清浄そ菜組合が設立50周年を迎えました。館山シーサイドホテルで開かれた記念式典には、関係者27名が招待され、50年の歴史を振り返り、組合員と共に祝いしました。

